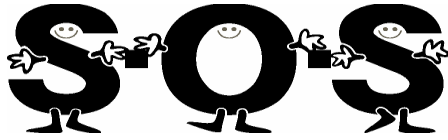


vol. 105通信 (平成21年5月10日発行)



発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113 〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

《一緒に！/ナイス・デイ》



「チューリップがきれいらしい」と聞けば東へ、「藤の花が咲いたよ～」と聞けば西へ…と外に出る機会が増えています。最近、いつも「行かへん」と外出をしなかった利用者さんが実は「迷惑



掛けるから」と尻ごみしていたのだと知りました。花を見て微笑む姿を見ると、少しでも自信を付けて一緒に動く機会を増やしてもらいたいです。

《お好み焼き/S・O・S》

鍋奉行、焼肉奉行…といろんな奉行がいるけれど、ナイス・デイにはお好み焼き奉行と呼ばれる利用者さんがいます。ふんわり美味しく焼き上げる技はプロ顔負けです！



《事故から学ぶ/S・O・S》

4月6日、デイサービスで利用者さんが車いすから転落。額を縫う怪我をしました。数日後、足の付け根の腫れに違和感を感じて受診した結果、骨折を発見。転落時、全身状態に気が配れず、発見が遅れてしまいました。

後日、事故に至った経緯を確認し、今後、同じような事故を二度と起こさないための話し合いを行いました。利用者さんの状態は日によって、時間によって変化して当たり前。どのように危険を予測した関わりを持てるかはスタッフの心がけ次第。ご家族からは、「どんな事に気をつけるべきか真剣に考えておられないようにしてください。母の生きている意味にもつながります。今後に生かしてください。」との言葉を頂きました。この気持ちを絶対に無駄にしちゃいけないとスタッフ一同肝に銘じました。

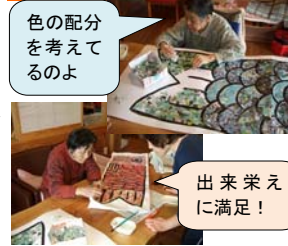
《あやとり/ナイス・デイ》

端午の節句にちなんで鯉のぼりを作りました。写真を見て下さい！ナイス・デイ自慢の鯉のぼりは「新聞紙のちぎり絵鯉のぼり」です。新聞の中から色のついた部分だけを切り取り、ちぎって貼り付けていくのです。細かい作業が得意な方々がリードして作り上げ、2匹の鯉のぼりはナイス・デイの壁に誇らしげに泳いでいました。次は紫陽花(あじさい)の貼り絵に挑戦中です。



《新聞紙で…/ナイス・デイ》

色の配分を考へてるのよ
出来栄に満足！



《日光浴中/愛宕の家》



日頃、愛宕の家で生活をされているお二人。お二人とも退院後、ベッドで過ごす時間が長かったのですが、体調に合わせて離床時間を長くするよう心がけています。車椅子に乗ってデイサービスに遊びに行ったこの日は、ベランダで日光浴。目を細めているのは周りで遊ぶ子供たちを眺めてなのか？それとも眩しかったせいなのか？そんな冗談を言いながら、しばしの間、外の風に吹かれて過ごしました。

《食事介助/ナイス・デイ》



利用者さんがお昼ごはんをゆっくりと味わっているところに最近歩き始めた一歳児がヨチヨチ…。向かい合わせの椅子により寄り、覗き込む彼に「君も食べたいのね」とご自分のお皿から柔らかそうなものを選んで「あ～ん。」誰かにお世話になっているばかりじゃない。本当は自然にやってあげられることが沢山あるのよ♪

《編集後記》

「以心伝心」…ことばや文字によらず、心を以て心に伝えること…仏教用語由来の言葉で、日本人の美德ともいわれるそうですが、海外ではあまり通用しないとか。でも、十分通用することもあるし、察することでお互いに心地よく感じることも沢山あると思います。ただ、本当に伝えたい言葉や伝えなくてはいけないことに関しては、きちんと言葉で伝えることが大切だと痛感する出来事が最近幾つかありました。素直な言葉と態度で伝えれば、相手はきちんと受け止めてくれるということも身にしみました。言葉と心のコミュニケーション…気負い過ぎず心がけていきたいもの(M)

《ペーパーレス/S・O・S》

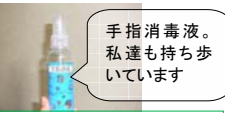
サポート・ワン・サービスの業務は訪問・デイ・愛宕の家・事務…と分かれており、予定はかなり複雑。各スタッフの1日の業務内容が細かく書かれていて、全員がこの予定表通りに動いています。これまでは A3の用紙に印刷されていた予定表ですが、新事務所への移転と共にパソコンの画面で確認できるようになりました。予定変更の度に印刷し直す必要がなくなったので、紙の無駄使いも減り、地球環境にも優しい業務改善になりました。

変更して早1ヶ月。当初、「パソコンが苦手」と言っていたスタッフのぎこちない手つきも、手慣れたものになりました。



《感染予防/ナイス・ケア》

4月第2週の勉強会は「感染症と予防について」がテーマ。看護師から感染症と呼ばれる病気や感染経路などについての説明があり、質問や意見が活発に飛び交いました。必要以上に怖がることは無いものの、私達ヘルパー自身が病原菌を運ぶ感染媒体にならないために、手洗いや手指消毒、手袋等の大切さを再確認しました。



～勉強会の内容から感染症に関して抜粋してご紹介～
感染とは…なんらかの原因により、病原微生物が宿主となる生物に伝播し、侵入・定着し、増殖すること。
感染症とは…感染したことにより、何らかの症状が出現すること。
主な感染手段(これ以外にも経口感染、血液感染、母子感染等ある)
・飛沫感染…咳やくしゃみなど水分を含んだ粒子が粘膜に付着することで感染。粒子は約1メートル以内の飛距離。インフルエンザが代表的。
・空気感染(飛沫核感染)…空气中に浮遊する菌を吸い込むことで感染。結核、麻疹(はしか)が代表的。
・接触感染…皮膚や粘膜の直接的、医療介護従事者の手や器具、手すりなど間接的に感染する。例として MRSA や疥癬など。

手指消毒液。私達も持ち歩いています